

令和3年度春期企画展

珪藻

水の中の小さな住人

けい い そ う

2022年 3月19日(土)~6月19日(日)

開館時間：9:00 ~ 17:00 休館日：月曜日（3月21日と5月2日は開館）

珪藻

水の中の小さな住人

川や池などの水中には、肉眼では見えない小さな生き物がたくさんいます。その1つが珪藻です。珪藻は、微細な構造のガラス質（ケイ酸）の殻をもつ藻類の仲間です。肉眼では見えないけれど、実はとても身近な珪藻について紹介します。

珪藻ってこんな生き物

大きさは、その多くが0.1mm以下。
どんなところで、どうやって生きているの？

珪藻の形

ガラスの殻の不思議な形を見てみよう。
珪藻をモチーフにした金属工芸作品も
展示します。

珪藻を調べる

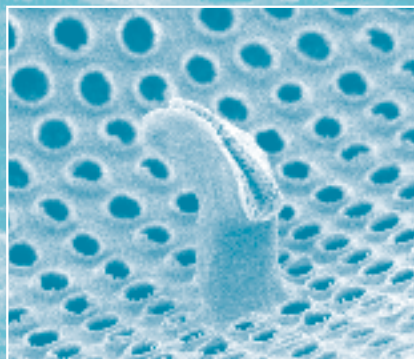
珪藻を調べるとどんなことがわかるの？
埼玉県は珪藻研究が盛んな場所です。

珪藻を利用する

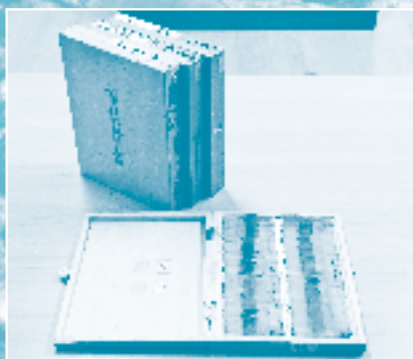
様々なものに利用されている珪藻。
実は、身近なあんな物にも…！



タイコトゲカサケイソウの殻（南雲保氏撮影）



ヒトツメケイソウの殻上の突起（鈴木秀和氏撮影）



珪藻のプレパレート標本（埼玉県立自然の博物館所蔵）



珪藻土製の七輪

関連イベント（詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。）

水の中の『も』ってなんだ？

3月20日(日) 水の中の「も」や「こけ」とも呼ばれる
藻類（珪藻など）を顕微鏡で観察します。

要事前申込み

珪藻のペーパークラフトづくり

3月26日(土) 珪藻を採集して顕微鏡で観察し、ペーパー
クラフトで珪藻の模型を作ります。



顕微鏡で珪藻を見てみよう！

4月10日(日)

① 10:00～12:00

② 14:00～16:00

顕微鏡で珪藻を観察でき
るブースを設けます。



要事前申込み

掘って、磨いて、ゲットしよう！ 私だけのケイソウキーホルダー！

4月24日(日)

① 11:00～12:00

② 13:00～14:00

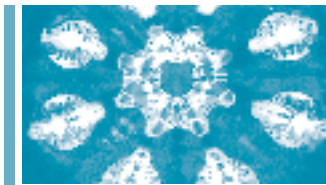
③ 15:00～16:00

珪藻ってどんなところにいるの？

金属キーホルダーを作りながら、

珪藻について学びます。

（東京学芸大学金属工芸研究室協力）



要事前申込み

染まろう藍色に。ケイソウに。 ～藍染めでケイソウハンカチづくり～

6月5日(日)

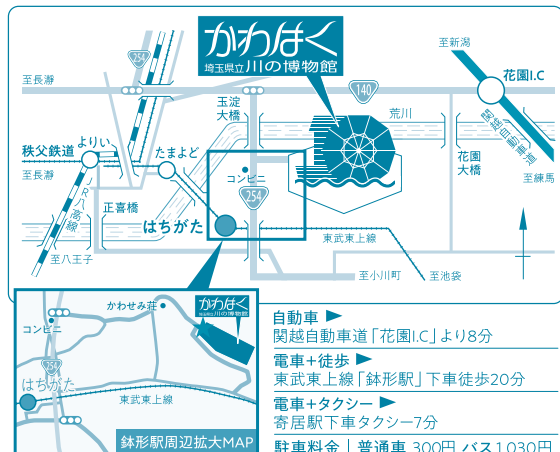
① 10:30～12:00

② 14:00～15:30

珪藻の形を模した型と折り紙紋リ

で、藍染めハンカチを作ります。

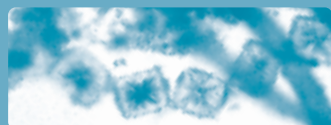
（東京学芸大学金属工芸研究室協力）



サテライト 展示

こんなところに、 珪藻！

2月8日（火）～6月19日（日）



入館料 一般／410円（240円） 学生・高校生／200円（120円）

※（ ）内は20名以上の団体料金

※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料

※開館日・開館時間・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合があります。

埼玉県立の博物館



最新の情報、詳細はホームページで

かわはく

検索